

# 大会競技規定

- ① 本大会は、日本サッカー協会競技規則（「8人制サッカールールと審判法」を含む）に準ずる。
- ② 試合は8人制で行う。
- ③ 試合時間は、30分ゲーム（15－5－15）。予選は同点でも延長戦・PK戦は行わない。  
リーグ戦は勝点制とする。勝点は1勝につき勝点3、引分の場合は両チームとも勝点1。
- ④ 審判は1人制とし、当該チーム同士で行う。タイムスケジュール左側のチームが前半を担当する。（審判着の着用無し）
- ⑤ 試合球は両チーム1球ずつ持ち出しで使用する。
- ⑥ **レッドカードを出された選手は即座に退場となるが、代わりの選手を補充できる。**  
**※大会期間中、退場による出場停止処分、イエローカードの累積による出場停止処分は行わない。**
- ⑦ 選手交代は、「自由な交代」を認める。よって交代して退いた選手が交代要員として再び出場できる。  
フィールドプレイヤーは、センターラインから3mに設置された交代ゾーンからインプレー・アウトオブプレーに関係なく交代できる。  
審判の許可は必要ない。ただし、ピッチ内の選手が先にピッチ外に出てから、交代要員の選手がピッチ内に入る。  
なお、ゴールキーパーについては、事前にグラウンド本部に申告し、アウトオブプレーのみの交代とする。
- ⑧ リーグ戦の順位決定方式は下記のとおりとする。
  - I 勝点の多いチーム（勝3点、引分1点、負0点）
  - II 得失点差の多いチーム（+）
  - III 総得点の多いチーム
  - IV 直接対戦の勝者
  - V 大会本部による抽選
- ⑨ 対戦チームのユニフォームが同系色の場合は、両チームの代表者で話し合い、決定する。
- ⑩ 眼鏡の使用は安全性の高いスポーツ眼鏡のみとする。マスクの着用は認める。
- ⑪ スネには必ずシンガード（レガース）を着用すること。
- ⑫ 悪天候時は、大会本部の判断により試合時間を短縮、または中止・延期する場合がある。  
ただし、落雷など、急な危険をとまなう場合は、選手・関係者の安全の確保を最優先に考え、大会本部の判断を待たずに、審判の判断で、試合を中断あるいは中止する場合がある。
- ⑬ 試合途中の中止の場合、その試合が前半終了後に中断され、再開不可能となった場合には、その時点での結果を持って試合は成立したものとみなす。  
また、それ以前に中止の場合には、両チーム引分とし、勝点は1.5点、スコアは3－3とする。  
延期の場合、翌日に試合時間を短縮して行う場合がある。
- ⑭ 暑熱下の試合になった場合、前・後半それぞれ半分の時間を経過した頃、熱中症予防、および、良好な状態での質の高いプレーを続ける為、飲水タイムをとる。  
飲水タイムをとる場合は、試合前に主審より伝える。
- ⑮ どちらかのチームの原因で試合が行われなかった場合は、そのチームのスコアを0-5として、不戦敗とする。

## 《大会本部からのお願い》

- ユニフォーム（シャツ・パンツ・ストッキング）は、メインとサブをご用意ください。  
（メインのみだと、同系色で重なった場合、ゲーム中にチームを見違える可能性が非常に高いです。）
- 前の試合が押した場合でも、タイムスケジュールの時間に合わせて集合してください。「試合開始時間」とは、タイムスケジュール通りの試合開始時間のことです。  
本部からの伝達があった場合はそちらを優先してください。
- テーピング・コールドスプレー等の医療具等は、各自・各チームでご用意ください。